

平成26年度新居浜市スポーツ推進審議会 議事録

- 1 日時 平成26年9月16日(火) 15:30~16:15
- 2 場所 市役所庁舎3階 応接会議室
- 3 出席者 12人(委員数16人)
- 4 傍聴者 0人
- 5 議題 (1) 会長・副会長の選出について
(2) スポーツ推進計画に基づく各施策実施状況について
(3) その他

6 会議録

事務局	定刻が参りましたので、只今から平成26年度新居浜市スポーツ推進審議会を開催いたします。 まず始めに、新居浜市教育長 阿部 義澄 がごあいさつを申し上げます。
教育長	(あいさつ)
事務局	ありがとうございました。 続きまして、新居浜市スポーツ推進審議会委員の委嘱を行います。 委員のみなさま、お一人お一人に委嘱状をお渡しすべきところではございますが、代表の方お一人にお渡ししたいと存じますので、ご理解をお願いいたします。 それでは、学識経験者の 安藤進一先生、前へお願いいたします。 教育長、お願いいたします。 (委嘱状授与) お席にお戻りください。 ここで、教育長は他の公務のため退席させていただきます。 (教育長退席) それでは、新しく委員になられた方もいらっしゃいますので、お一人ずつ自己紹介をお願いしたいと存じます。 最初に、安藤先生にお願いをいたしまして、順次進めていきたいと存じます。
各委員	(自己紹介)
事務局	ありがとうございました。 続きまして、事務局職員の自己紹介をさせていただきます。

事務局員	(自己紹介)
事務局	<p>どうか、よろしく願いいたします。</p> <p>さて、本日の審議会ですが、 保育協議会 会長 合田 様、医師会 理事 永易 様、 中学校体育連盟 理事長 白川 様、女性連合協議会 村上 様</p> <p>が都合により欠席となっており、定数16名、出席者12名であり、会議が成立しておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>続きまして、本審議会の役割等につきまして、スポーツ文化課課長 横井がみなさまへご説明申し上げます。</p>
課 長	(説明)
事務局	<p>それでは、4の議題に移りたいと思います。</p> <p>まず、第1号議案「会長・副会長の選出について」でございます。</p> <p>新居浜市スポーツ推進審議会条例第5条第1項におきまして、 「審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。」と規定されております。</p> <p>平成26年9月6日までの2年間におきましては、会長は、学識経験者、新居浜工業高等専門学校副校長の 安藤 進一 様に、副会長は、新居浜市体育協会理事長の 加藤 学 様をお願いをしておりました。</p> <p>今回におきましては、如何いたしましょうか。</p>
委 員	「留任」の声あり
事務局	留任のお声がかかりましたが、よろしいでしょうか。
各委員	(拍手多数)
事務局	<p>委員の皆さまのご賛同が得られたと思いますので、 会長に、安藤進一 様、副会長に、加藤 学 様と決定しました。</p> <p>それでは、ここからの議事進行につきましては、条例第5条第2項に基づきまして、 安藤会長をお願いいたします。</p>
会 長	(就任あいさつ)
会 長	<p>それでは、議事を進行します。</p> <p>第2号議案「スポーツ推進計画に基づく各施策実施状況について」でございます。 事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	(守谷係長説明)
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました第2号議案につきまして何かご質問、 ご意見はございませんか。</p>

A委員	<p>現在審議会委員は定数16名ですが、同条例3条において20名以内と規定しています。各施策実施状況の中で、基本目標の「施設環境の整備と既存施設の活用」を掲げ、「体育施設環境整備事業」として、体育施設の改修や維持管理のことがありますので、本審議会に、施設を管理している新居浜市文化体育振興事業団を加えるというのはいかがでしょうか。</p>
課長	<p>ご提言のとおりと思いますので、事業団の代表理事や事務局長とご相談に参りたいと思います。</p>
会長	<p>本審議会の定数については、余裕があるということですので、ただ今のご発言につきましては、本市スポーツの施設を統括している新居浜市文化体育振興事業団を本審議会のメンバーとして入っていただければどうかというご意見でございました。</p>
A委員	<p>総合運動公園推進事業について、どういう計画になっているかご存じでしょうか。</p>
課長	<p>現在、委員として参加をしております、来月で3回目の会合となりますが、当課の外に企画部、都市計画課等関連する課長クラスが集まり、総合政策課が中心となって進めています。大まかな場所の選定等の協議の外、今後は具体的な話となっていくことと予想されますので、コンサルに協力いただければこちらが想定しているいくつかの場所についてどういうことができるのかということ等を話し合っております。</p>
B委員	<p>総合運動公園構想ということに関してブレはありませんか。私たち体育協会に関わる者としては、その名前に合致するものをぜひ検討して欲しいという思いが強くなります。次世代やその次の代まで繋げていけることができるもの、市民に恩恵があり、その施設を利用して立派な成績を残せるようなスポーツマンの育成ができる施設、また、生涯スポーツとして利用できる施設の建設を望んでいます。</p>
会長	<p>総合運動公園構想というものは随分以前からあった計画で、様々な障害もあり、白紙に戻ってしまった経緯もありますが、この際高いレベルで進めていって欲しいと思います。</p> <p>外にございませんか。</p> <p>特に無いようですので、第3号議案「その他」に移りたいと思います。</p> <p>折角の機会でございますので、何かお聞きしたいことなどございませんでしょうか。</p>
A委員	<p>今年、小松高校の野球部が甲子園に出場しましたが、チームの中に新居浜市出身の選手が何人もいるわけです。何とか優秀な選手が新居浜市に留まることのできる方策を教育委員会やスポーツの分野で考えていただいて、新居浜市の高校から甲子園へ出場できるようなことを総合運動公園構想というものに合わせてぜひお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>私の専門競技はサッカーですが、W杯に出場した福西選手が新居浜工業高校にいた頃には、小学校のサッカー教室で優秀な子ども達が、新居浜に残り、新居浜工業高校、新居浜西高、新居浜高専等に進学しました。そして、サッカー競技において、人口が12～13万人のこの新居浜市で、全国大会を狙えるチームが2チームあったというような時代があります。地元で優秀な選手が残ってくるとそういうことが実現するということですが、その後、3年間はレベルの高い状態が維持され、新居浜高専が全</p>

	<p>国高専大会で優勝する等しながら施設の充実も図られていったような時代でもありました。ですので、そういう構想も盛って子ども達の育成に当たっていければよいと思います。どうか、よろしく願いいたします。</p> <p>他にございませんか。今のご質問の様に、新居浜市のスポーツの現状についてのよう内容でもかまいませんので。</p>
C委員	<p>先程、小松高校の甲子園出場のお話がありましたが、指導者の育成ということが重要であり、スポーツ少年団に止まらず、学校とタイアップしながら、小学校・中学校・高校、そしてアスリートスポーツまで流れのあるプログラムを作れないかという思いがあります。その中で一番のターニングポイントが中学校かと思われませんが、優秀な選手の市外への流出をどこで堰き止めるのかということの間違わないようにしなければならぬと思います。この一連の流れの実態というものを把握したうえで、本審議会で話し合うべきではないかと思えます。中学校、公立高校、また、体育協会の協力を得て市民の希望に備えるということが必要と思われれます。</p>
会 長	<p>ご尤もなご意見と思われれます。ありがとうございました。</p> <p>他にご意見はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、以上をもちまして本日の審議会を閉じたいと思います。</p>